

東北大学（青葉山 3）環境影響評価事後調査業務

特記仕様書

国立大学法人東北大学

1. 業務名称：東北大学（青葉山3）環境影響評価事後調査業務

2. 業務場所：仙台市青葉区荒巻字青葉468番1 他

3. 履行期限：平成29年8月31日（木）

4. 業務概要

本業務は、東北大学青葉山新キャンパス整備事業に伴う造成等工事について「仙台市環境影響評価条例」に基づく工事中の事後調査を行い、事後調査報告書提出までの業務を行う。

5. 業務仕様

この業務の受注者は、国立大学法人東北大学測量調査等請負契約基準、特記仕様書5枚、別紙1枚、別図4枚に基づき業務を履行する。

6. 請負代金の支払い

請負代金の支払いは、国立大学法人東北大学財務部から業務完了後1回に支払うものとする。

7. 業務計画書

受注者は、契約締結後速やかに下記の事項を記載した業務計画書を作成し、監督職員に提出しなければならない。

- | | |
|----------------|--------------|
| ・業務概要 | ・調査内容 |
| ・業務工程 | ・成果品の内容、部数 |
| ・調査計画 | ・業務実施体制 |
| ・使用する主な図書および基準 | ・連絡体制（緊急時含む） |

8. 業務内容

1) 工事中事後調査 (現地調査等期間：平成28年4月1日～平成28年12月31日)

	調査項目	調査内容	調査目的	調査範囲	調査方法	調査時期・期間
①	土壌汚染	搬出入土の汚染の有無	土の搬入・搬出に際して土壌が汚染されていないことを確認する。	造成等工事実施範囲 (別図1参照)	工事記録の確認ならびに必要なに応じてヒアリング調査を実施する。	造成等工事が完了した時点とする。
②	動物	動物相および注目すべき種の変化	生息種や分布状況、個体数等の変化を把握する。	計画地とその周辺200mの範囲。調査地点や調査ルートを設定して行う調査の地点数等は以下のとおりである。	目視や採集により生息する動物の確認を行う。	下記の各項目の調査期間による。
		両生・爬虫類	生息種や分布状況、個体数等の変化を把握する。	計画地とその周辺200mの範囲 (別図2参照)	踏査による個体や卵等の確認を行う。	踏査：春(2回)、秋 計3回
		魚類	生息種や分布状況、個体数等の変化を把握する。	4地点(造成等工事実施範囲を集水域とする水系の下流部) (別図3参照)	タモ網、セルびん等による採捕調査と目視による確認調査を行う。	春、秋 計2回
		底生生物	生息種や分布状況、個体数等の変化を把握する。	4地点(造成等工事実施範囲を集水域とする水系の下流部) (別図4参照)	コドラートを設定する定量調査とハンドネットによる定性調査を行う。	春、秋 計2回
		排水路U字溝等への墜落状況の確認	U字溝等への墜落状況を把握する。	計画地内に設置されているすべての排水路	雨水排水路のU字溝等を巡回し、小動物の落下状況を確認する。	春(両生類の産卵期) 計1回
③	生態系	オオタカ(上位性の注目種)生息状況の変化	繁殖の有無や地域の利用状況の変化を把握する。	計画地を利用しているオオタカの行動域が把握できる範囲。	定点観察による行動域調査と、任意調査による営巣地やえさ場としての利用状況調査を行う。	平成18年度に営巣した地点に近接する計画地東部の盛土工事時期における繁殖期(地下鉄東西線に係わる調査の情報をもとに作成する。)
		トウホクサンショウウオ(特殊性の注目種)の生息状況の変化	繁殖地や生息状況の変化を把握する。	造成等工事実施範囲及びその周辺。 (別図2参照)	踏査により卵囊を確認し、繁殖地の利用状況を把握する。	早春(産卵期) 計1回
④	廃棄物	・建設発生木材量 ・リサイクル等削減状況	建設発生木材発生量の予測結果の確認およびリサイクル等抑制策による削減状況等の確認	造成等工事実施範囲 (別図1参照)	工事記録の確認ならびに必要なに応じて現地踏査により確認する。	工事期間全体
		・切盛土量 ・残土発生の有無	残土の発生量の予測結果の確認およびリサイクル等抑制策による削減状況等の確認	造成等工事実施範囲 (別図1参照)	工事記録の確認ならびに必要なに応じてヒアリング調査を実施する。	工事期間全体

2) 施工計画の把握

- ・ 本学が別途発注する造成等工事（別紙 1：概略工程表参照）の施工会社から施工計画に関する資料等を収集して工事内容や工事工程を把握する。なお、施工計画は工事の進捗等に応じて変更の可能性があるため、適宜確認を行い把握すること。

3) 調査計画の立案

- ・ 環境影響評価書（以下、「評価書」という。）における事後調査計画の各調査項目及び内容等に基づき、施工計画に応じた調査地域、調査期間等の詳細な調査計画を立案する。なお、施工計画は施工の状況等に応じて変更の可能性があるため適宜確認し、必要に応じて調査計画を見直しすること。

4) 環境保全措置の実施状況等の把握

- ・ 工事における環境保全措置の実施状況を施工会社からの施工計画、ヒアリング等により把握するとともに、苦情の有無、対応状況等を整理する。

5) 環境影響評価の検証

- ・ 事後調査結果及び環境保全措置の実施状況並びに既往調査資料の確認等により、評価書における予測条件、予測結果等の記載内容と比較して整理するとともに、工事が予測評価の範囲内で行われているか検証する。
- ・ 事後調査結果が評価書における予測結果と著しく異なり環境に与える影響が大きいと判断される場合は、その理由を検証するとともに、影響低減・回避のために必要となる環境保全措置・代償措置の追加対策等を検討し監督職員に報告する。

6) 事後調査報告書作成及び仙台市環境影響評価審査会対応

- ・ 事後調査報告書（以下、報告書という。）は、仙台市環境影響評価条例に基づき作成する。
- ・ 「東北大学（青葉山 3）移植植物モニタリング等業務（平成 27 年 3 月）」での調査結果を取りまとめ、本業務において作成する報告書に記載する。
- ・ 報告書は仙台市役所及び本学において一定期間縦覧に供することから、作成に当たっては重点化及び簡略化すべき内容を考慮のうえ、平易な言葉を用いて簡略に取りまとめるとともに、図表、写真等を用いるなど理解しやすいものとなるよう配慮する。
- ・ 学術用語、法令用語等の専門的用語の使用は必要最小限とし、やむを得ず使用する場合は必要に応じて注釈を付ける。
- ・ 報告書において引用する資料等は出典、情報の時点等を明らかにするとともに、改訂された場合は随時、最新の基準により報告書を作成する。
- ・ 現地調査記録、分析資料等は、資料編として報告書の巻末若しくは別冊に整理する。
- ・ 縦覧用の報告書において貴重な動植物の生育・生息場所等を開示することにより環境保全に支障を生じるおそれがある情報については、生育・生息場所等が特定できない形（墨消）で整理する。
- ・ 仙台市環境影響審査会に関する発注者と仙台市との協議に参加し、議事録を作成のうえ監督職員へ提出する。

7) その他

- ・受注者は、監督職員と常時密接な連絡を取り、適正かつ円滑な業務の履行に努めなければならない。
- ・仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議する。
- ・事後調査の過程で関係官庁等との協議が必要となった場合には、適宜必要な資料を取りまとめ、監督職員へ提出する。
- ・協議および打合せを行った場合は、その都度受注者が打合せ記録簿を作成し、監督職員へ提出する。
- ・本業務において必要な機器等は、受注者の負担において準備する。

9. 使用する技術基準等

本業務で使用する技術基準等は、次のとおりとする。

1) 関係法令等

- ・環境影響評価法
- ・仙台市環境影響評価条例
- ・杜の都の環境をつくる条例
- ・広瀬川の清流を守る条例
- ・その他関係法令等

2) 技術基準等

- ・仙台市環境影響評価技術指針（平成 25 年 5 月改訂）

10. 貸与する資料等

本業務で使用するために貸与する資料は、次のとおりとする。

- 1) 環境影響評価書 ―東北大学青葉山新キャンパス整備事業―（平成 20 年 2 月）
- 2) 東北大学青葉山新キャンパス整備事業に係る事後調査報告書【第 1 回】(平成 25 年 10 月)
- 3) 東北大学青葉山新キャンパス整備事業に係る事後調査報告書【第 2 回】(平成 26 年 10 月)
- 4) 環境影響評価事後調査業務 工事中事後調査結果資料一式（平成 25 年 10 月）
- 5) 環境影響評価事後調査業務 供用時事後調査結果資料一式（平成 26 年 10 月）
- 6) 東北大学（青葉山 3）移植植物モニタリング等業務資料一式（平成 27 年 3 月）
- 7) その他資料等

11. 成果品

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1) 事後調査報告書・同資料編 | 各 30 部（A4 版、簡易印刷製本、カラー刷） |
| 2) 事後調査報告書・同資料編 | 各 15 部（同上仕様、縦覧用墨消版） |
| 3) 関係官庁協議議事録 | 1 部（A4 版、コピー製本） |
| 4) 打合せ記録簿 | 1 部（A4 版、コピー製本） |
| 5) 上記 1)～4) の電子データ | 一式(CD-R 等) |

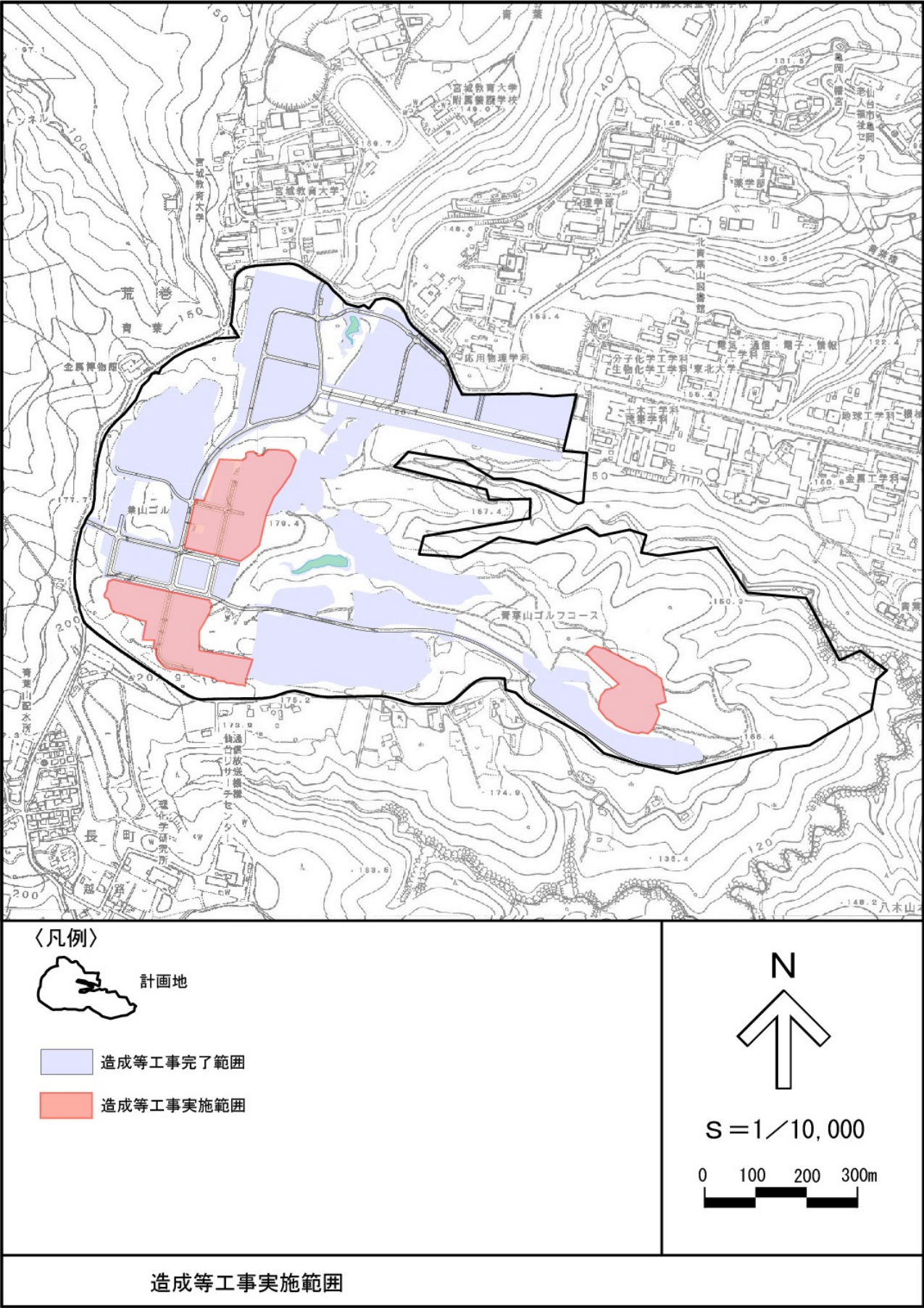
東北大学青葉山新キャンパス造成工事 概略工程表(参考)

別紙1

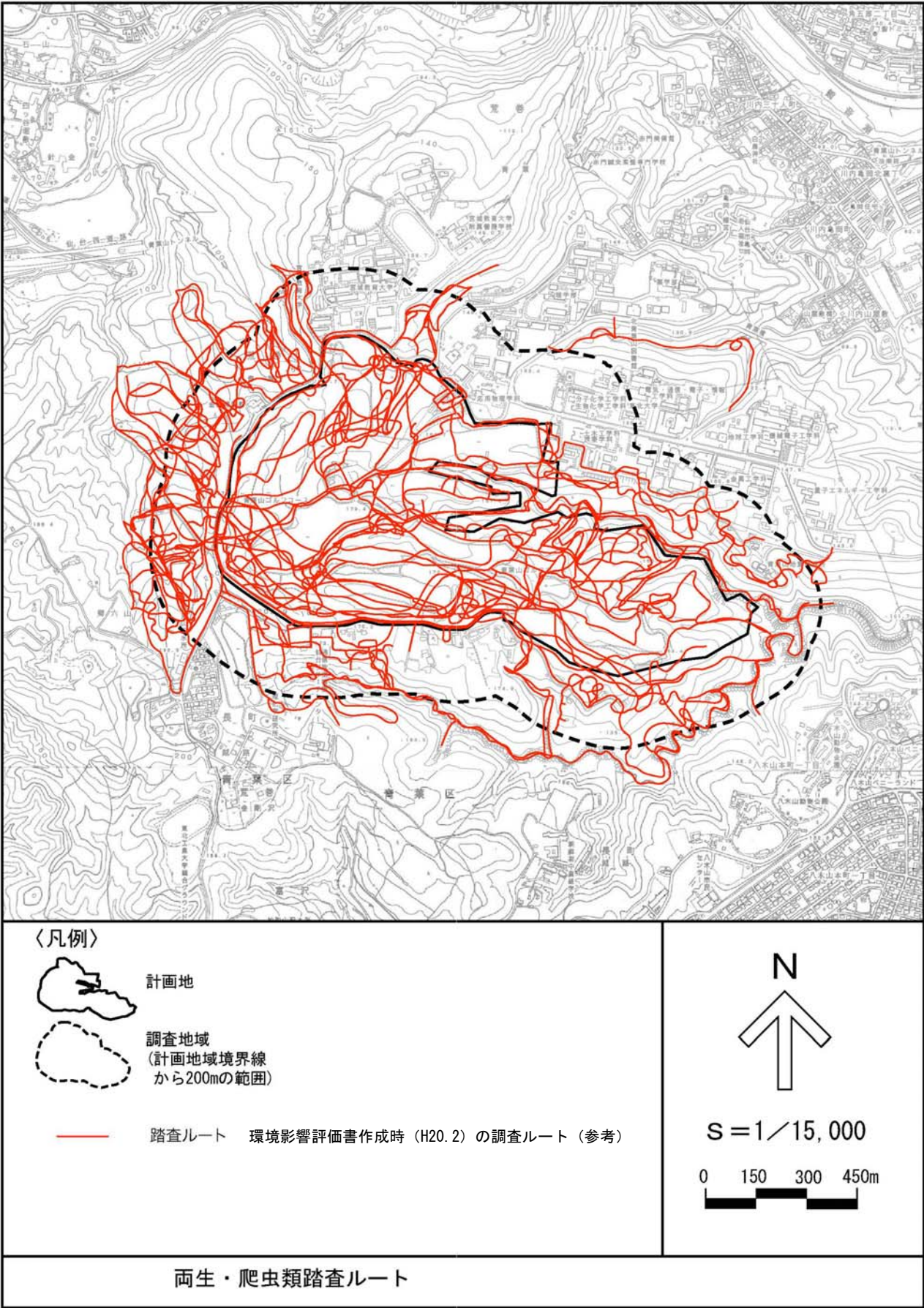
工期：平成28年3月～平成28年12月

	27年度			平成28年度												摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	3月			4月			5月			6月			7月				8月			9月			10月			11月			12月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
準備工																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								</

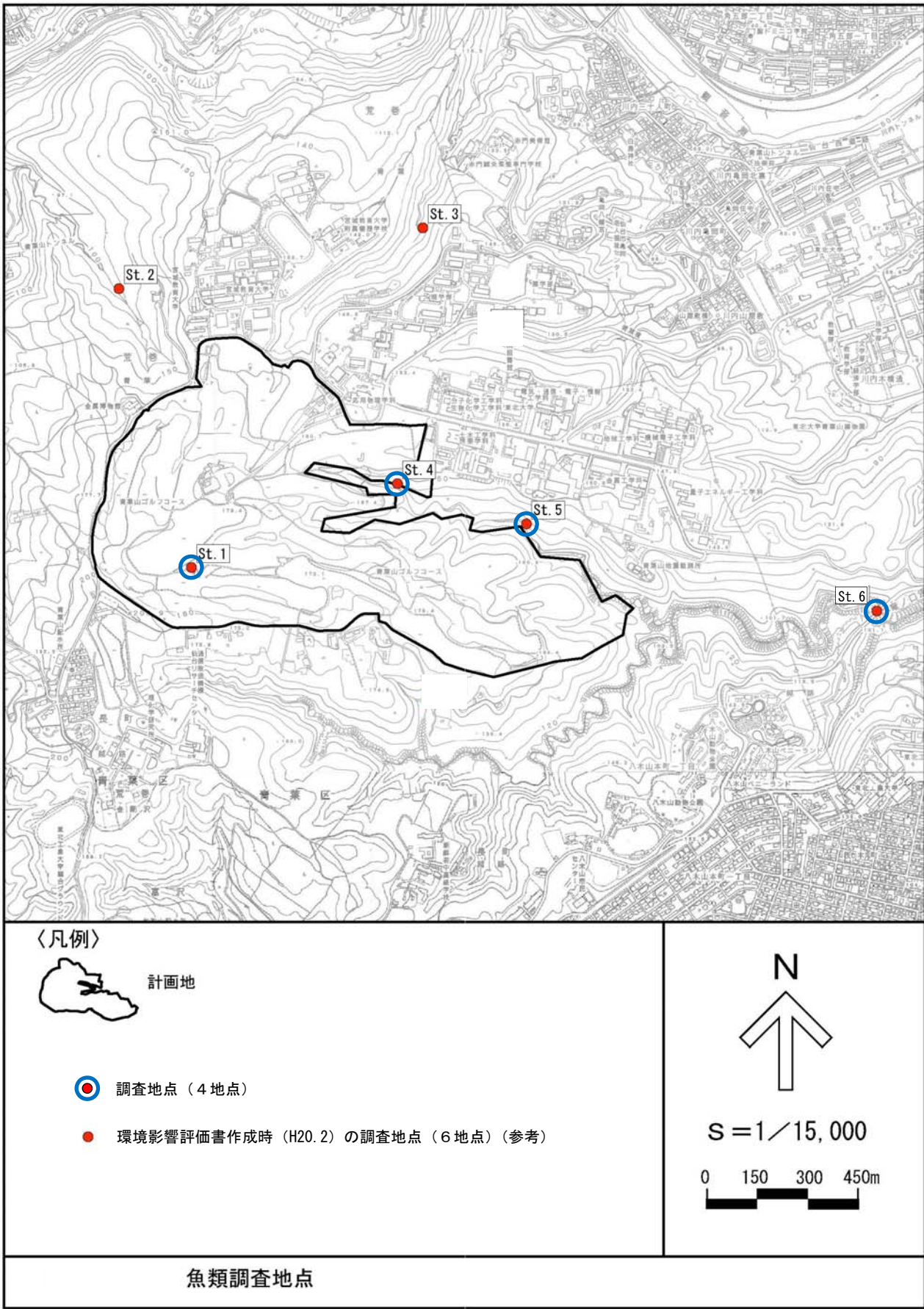
別図 1

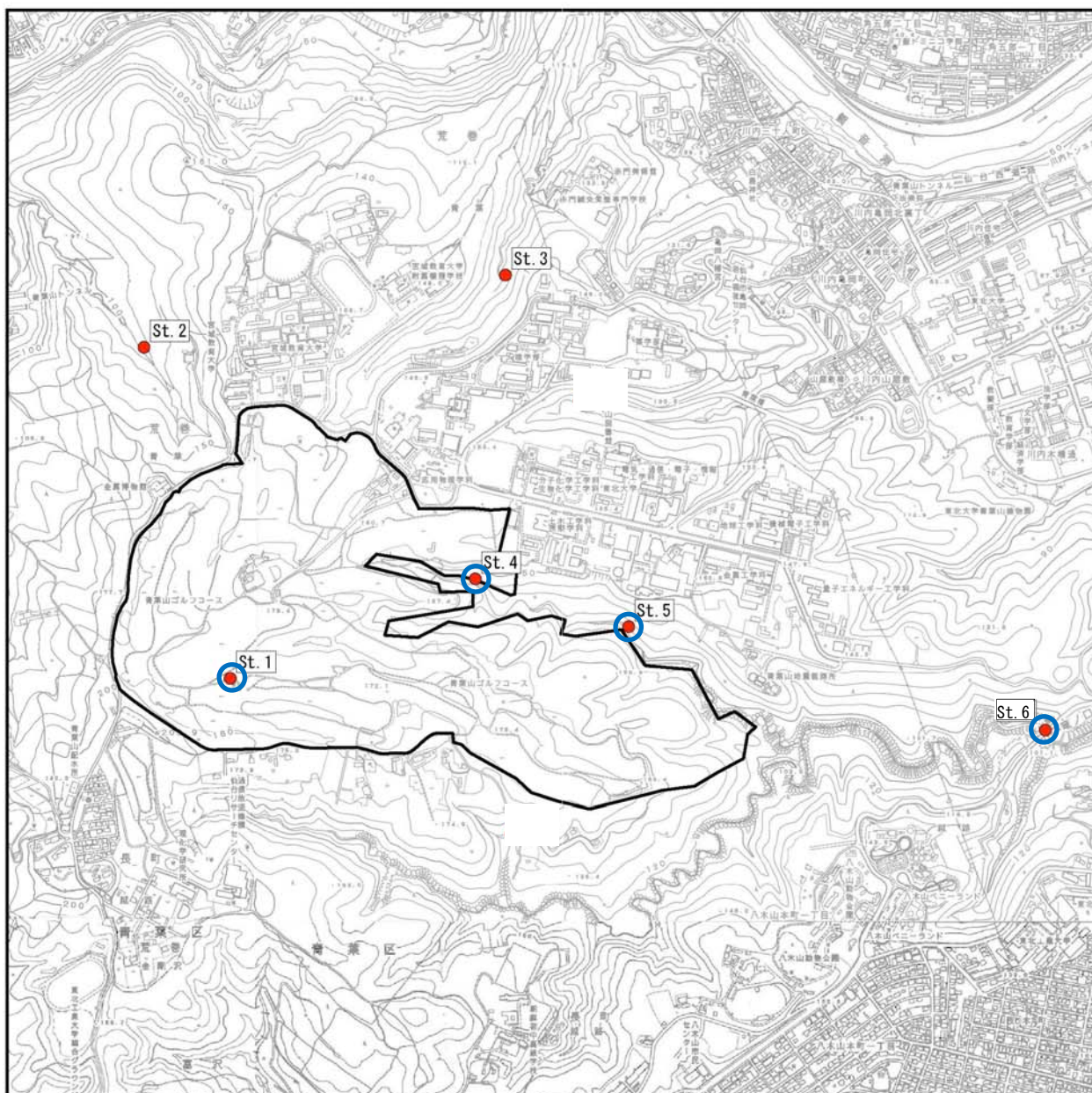


別図 2



別図 3





〈凡例〉



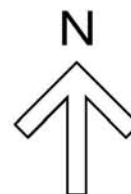
計画地



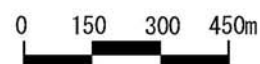
調査地点（4 地点）



環境影響評価書作成時（H20.2）の調査地点（6 地点）（参考）



S=1/15,000



底生動物調査地点